

302

国技館燬く

大正六年十一月廿九日





303

獨露休戰
大正六年十二月一日

304

露領各地獨立す

西ベリア



大正六年十二月三日

トルキスタン

ジールサレ山陷落
大正六年十二月十日



大正六年末の狀態
大正六年十二月十七日

麵包屋



牛肉一斤 一〇〇〇
鶏卵一ツ 二〇〇
パン一斤 五〇
外套一着 一〇〇〇〇〇
靴一足 一五〇〇〇



米

月収千円
の勞働者



米 三〇
里 二〇
鶏卵 五〇
牛肉 八〇
況 八



日 成貧



成金



307

露民日本に避難す
大正六年十月五日



アレガ
タチアナ姫
だろ

アレガ
タチ
だろ



308

青山威通死す(五十九才)

大正六年
十二月廿三日



露国

獨乙願使

せられ

支那を慢らる

大正六年

十二月廿日



310

ガテマラ大地震辰大正六年十二月廿四日
ウスウオオ大噴火(大正七年二月一日)



312

明治十三年來

の低温

(北点下)

(木炭一袋二円四十五銭)

大正七年

正月九日

六時

午前



313

日英皇帝元帥號贈答
大正七年十月十日



314

獨乙毒手と極東子
延す



露過激派政府承認する

大正七年一月十九日

新政府開店

「驚いた
顔振た」



318

露羅斷交

大正七年一月三十日



龍工 獨乙 319



大正七年
二月七日

320

第四十議會その一

大正七年二月八日



政友

寺閣



321

獨ひとり小露ころうと嬌こゝろ和わす
大正七年三月十一日



322

露獨媾和？

大正七年二月
十三日

獨

土勃塊

露

羅伊公英米



塞白黑



323

支那山西肺へスト・汕頭大地震
大正七年二月十三日



怪獨探ボロバシヤ死刑宣告
大正七年三月十六日



325

露国債廃棄
大正七年二月十七日



326

露獨に屈伏す
大正七年三月二十日



327

聯合國使臣露都を引揚

大正七年二月廿三日



328

當冬の成績

大正七年二月十八日

文学博士 佐々木醒雪

文学博士 青山風通

文学博士 山尾庸三

理学博士 和田雄治

前高工長 手嶋精一

法学博士 杉亨二

京都画家 菊池芳文

小説家 榎川春葉

文学博士 吉田東伍

男工芸博士 宮原二郎

実業家 朝吹英二

子海軍中將 中津武正

海軍中將 秋山真之

京都画家 鈴木松年

政治家 宗像政

侯爵 蜂須賀盛

官文 濱荻典侍

京都老妓 中西君尾

製鉄所長 官押川則吉

雅樂家 芝葛鎮

画家 河邊正夫



大正七年三月
末日の分野



330

常陸丸の謎解く
大正七年三月一日



ウイルフ



331

聯合國
日本出兵を希望



大正七年
三月五日

332

塙羅構和

大正七年
三月八日



333

獨芬媾和

大正七年三月十一日

媾

獨白皇子芬蘭王
とあるべしと傳ふ

芬

獨



334

死ニ入虎殺
全七年三月十日



336

西伯利亞の獨俘虜起つ
大正七年三月十八日



337

獨帝の理想



338

米國八千噸の混凝土船
を造る

大正七年三月廿三日



第四十議會

その二

大正七年三月廿六日



寺内

後藤

末野

仲小路



獨軍巴里と砲撃す
(幸三哩路程)
大正七年三月廿六日



341



加管大疑獄
大正七年三月廿七日



西部戰線

大正七年三月廿日

ルグゼンフルグ

廿六日 廿七日 廿八日 廿九日

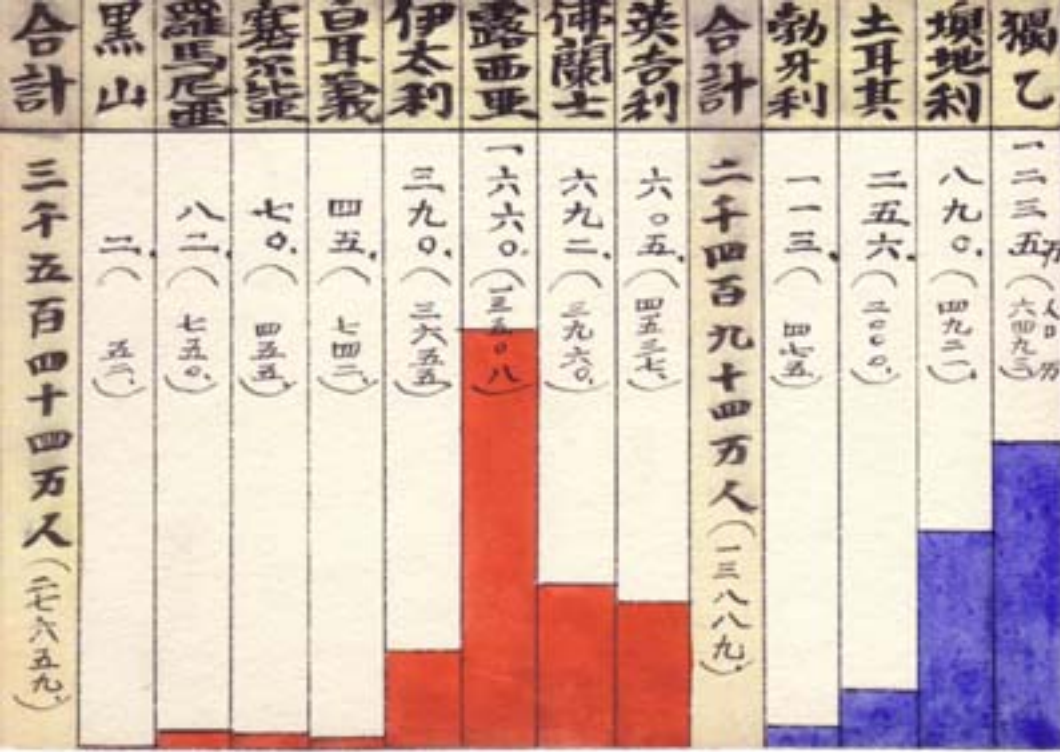


344

各國動員員總數

大正七年三月末參謀本部報告

同盟側
協商側



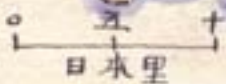


346

西部戦線

大正四年四月五日

白耳義



攻勢以前の戦線
四月一日の戦線
四月四日の戦線



347

露我か浦港上陸と拒む



大正七年四月十一日

大正

浦じやすとく

348

英軍退却又退却



大正七年
四月十九日





351

栃木山優勝

大正七年五月廿四日

清瀬 浦島 弥生 錦山 大鳴門 大黒潮 黒瀬 朝日 三杉 子母沢



352

日支協定

大正七年五月廿一日



353

コンノイト親王来朝(元帥杖奉呈)
大正七年六月十九日



354

蟬セミ夜ヨ腦ノウ窮キリ

大正七年
六月二十三日



356

露座帝暗殺の噂

大正七年七月二日



356

獨乙三十億馬克增稅

大正七年七月三日





伊軍塙軍と撃退す

大正七年七月四日

(ビヤヴェ河の決戦)



858

チエツク軍振ふ
大正七年七月五日

チエツク



過激派



359

駐露獨大使ミルバツ暗殺さる
大正七年七月九日



360

戦艦河内爆沈す
大正七年七月十三日



戰艦河内爆沈す

大正七年七月十三日





日本小出兵

決議

浦港警備と

テック後援

大正七年七月十六日



363

兩軍密かに講和を祈る

大正七年七月二十日



364

西部戦線

戦線

大正七年七月二十三日

獨乙



368

米價狂騰（一升五十六錢）
大正七年八月八日



369

西部決定的惡戰

大正七年八月九日

(獨軍不利)



370



米騒動

大正七年八月十二日

新築真如閣下五

日本料理店

371

(米騒動)

富豪狼狽

して寄金す

大正七年八月十六日







37/3

皇軍大鳥蘇里子戦

大正七年
三月一日



月九年七正大
日一

歌楚面四閣寺 374



最近六大市統計

大正七年九月二日



東京	大坂	京都	神戸	横濱	名古屋
人口(千人)	二三四九	一五五六	五六二	五五八	四六〇
生産(上全)	五五	三三	一一	一〇	九
死亡(上全)	四四	二八	九	一二	七
一萬坪以上の人口	一〇〇一	八八〇	五二九	四八八	四四一
明治三十年人口(千人)	一三三三	七五三	三三三	一九五	二五二

376

暗殺暗殺又暗殺

湯化龍

レニシ

大正七年
九月三日



ウツキ

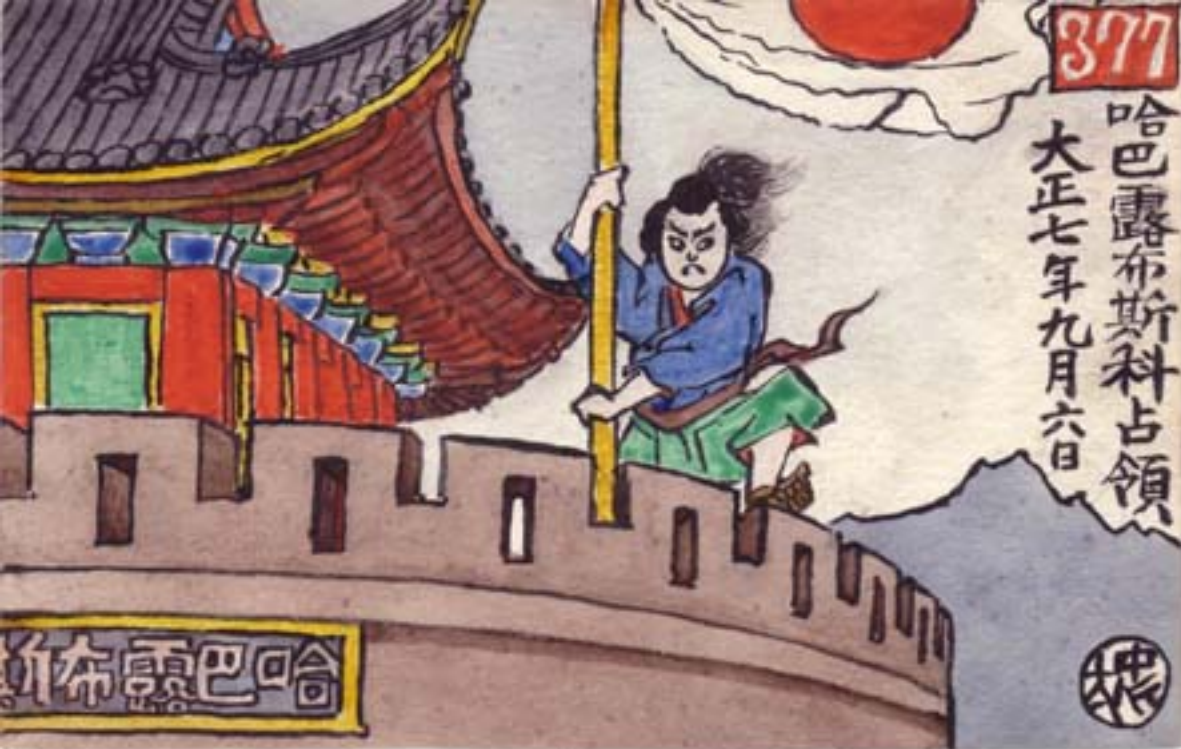
労働政府

内務大臣



377

哈巴露布斯科占領
大正七年九月六日



378

敵艦十七隻
押収

大正七年九月九日



379

弱い道連れ
大正七年九月十三日



獨
モ一足モ
歩ケナイ

獨
我慢シテ
モ一少シ歩ケ



380

寺閣退却準備
大正七年九月十五日



381

大正七年
九月十六日

填国媾和

提議

直子拒
絶



382

當夏の成績

大正七年
九月十八日

本野一郎

岡部寛弥

吳文聰

雨宮亘

岩政憲三

小島憲之

谷新助

高橋捨六

奈良原繁

千歳米城

大竹多気

安永義章

本野英吉郎





384

皇軍ブラゴヴェシネスク
を占領す



大正七年
九月十九日

385

大命西園寺候に下る

(寺閣総辭職)

大正七年九月廿日

山

松

大

西

大

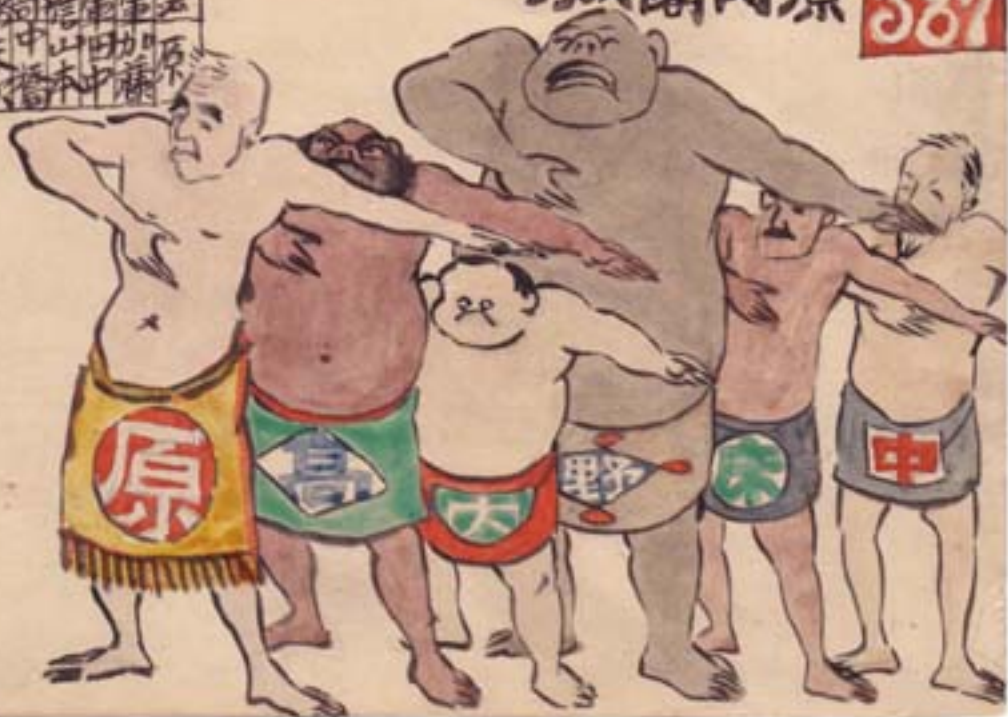


西部戰線現況要圖



大正七年九月三十日
總理
大藏
外務
農商
文部
學務
司法
陸軍
海軍
內務
原
高橋
田中
大隈
西園寺
寺內
久米
小幡
山本
加藤
林
有田
齋藤
河野
土井
青木
岡田
佐藤
荒木
大角
板垣
桂
山縣
三浦
尾崎
大隈
西園寺
寺內
久米
小幡
山本
加藤
林
有田
齋藤
河野
土井
青木
岡田
佐藤
荒木
大角
板垣
桂
山縣
三浦
尾崎

大正七年九月三十日



388

勃国降伏

(土)



大正七年
十月二日

(勃)



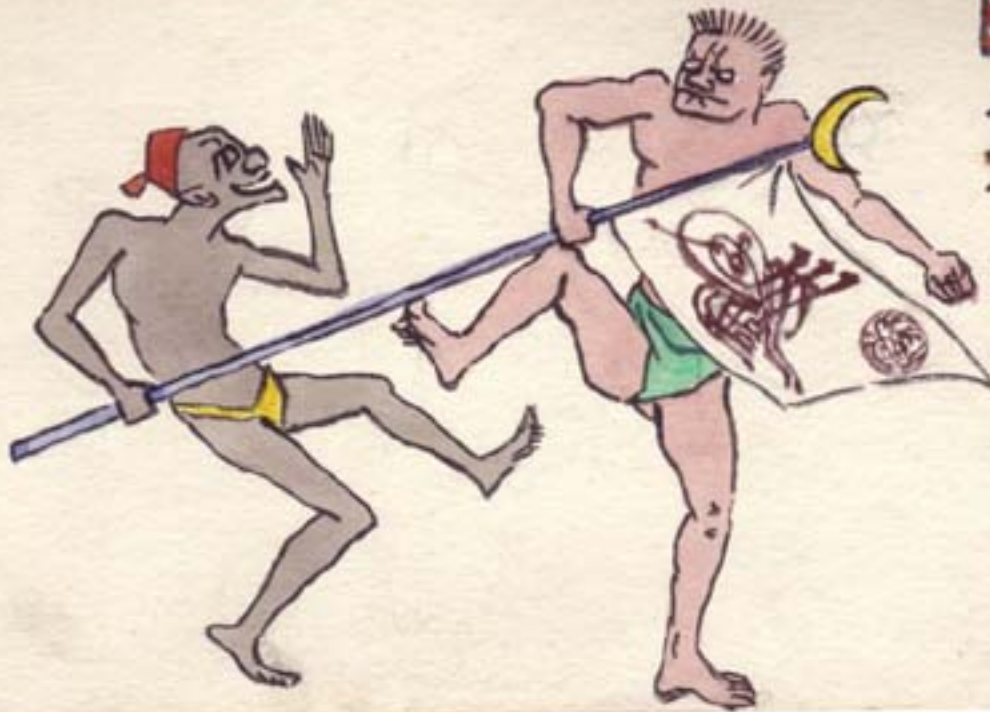
(大)

聯合軍



389

タマスカス占領
大正七年十月六日



390

平野九郎撃流
さる



大正七
年十月七日

大勢定まる

(獨軍総退却)

大正七年十月十三日



392

獨米問答

大正七年十月十日

米

撤退

するか



獨

撤退するよ



大

398

悪性感冒世界流行す
大正七年十月二十五日



394
獨乙内幕
大正七年十月一日



奥匈国分裂
大正七年十一月七日



- 線戦奥匈 (War front line)
- 方地立分 (Division of territory)
- 国奥 (Kingdom of Hungary)



396



397

獨乙屈服

休戰條約成立

大正七年
十月十日





大正七年十月十日

399

平和の神
出現



悲慘なる獨皇室の末路

大正七年十月十四日



獨皇儲
射殺さる



獨白皇帝
和蘭を奔走



獨皇
后ボツ
ダム子
病臥
す